

# 新型インフルエンザに関するお願ひ

現在、メキシコ、米国、カナダを中心に新型インフルエンザによるヒト感染症およびヒト-ヒト伝播が報告されています。地域医療の維持のため、皆さまのご理解とご協力をお願ひいたします。

ご心配な方、流行地に渡航後、発熱などの症状のある方は、東北大学病院には直接来院せず、まずお住まいの各保健所に設置される発熱相談センターに、ご相談下さい。

新型インフルエンザ感染症報告地域 (2009年5月7日現在):  
メキシコ、米国、カナダ、オーストリア、香港、コスタリカ、コロンビア、デンマーク、エルサルバドル、フランス、ドイツ、グアテマラ、アイルランド、イスラエル、イタリア、オランダ、ニュージーランド、ポルトガル、韓国、スペイン、スウェーデン、スイス、英国

※ 各地区保健所代表番号一覧 (夜間・休日も対応)

青葉区	022(225)7211
宮城野区	022(291)2111
若林区	022(282)1111
太白区	022(247)1111
泉 区	022(372)3111

石巻	0225(95)1430
塩釜	022(363)5504
大崎	0229(91)0714
気仙沼	0226(22)6661
仙南	0224(53)3121
栗原	0228(22)2117
登米	0220(22)6119



新型インフルエンザウイルスとは、動物(今回は豚)のインフルエンザウイルスが、人の体内で増えることができるよう変化し、人から人へと容易に感染できるようになったもので、このウイルスが感染して起こる疾患を新型インフルエンザといいます。症状は、発熱・悪寒・戦慄など通常のインフルエンザと似た症状と言われています。

現在、メキシコ、米国、カナダといった北中米での罹患者が中心です。欧州・アジアなど他地域内で感染動向については今後注視する必要があります。また、日本国内における新型インフルエンザの流行は認められません。現在、通常のインフルエンザが少しふらっています。

現在のインフルエンザワクチンによる新型インフルエンザ予防効果は期待できません。

新型インフルエンザも通常のインフルエンザと同様に、咳やくしゃみなどでヒトからヒトへ伝播します。

したがって、日頃からの手洗いやうがい、咳が出る際にマスクを着用するなど、基本的な感染予防の遵守が重要です。

東北大学病院長